学校番号	2002

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	新編　言語文化　（数研出版）						
副教材等	高校生の古典文法　七訂版 シンプルスタイルシリーズ　古文単語３０１						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

言語文化では、「小説」と「古典作品」を学習していきます。「小説」では、近現代の有名な作品を中心に学習します。現代を生きる私たちが使用していることば（口語）で書かれた作品を見ていきましょう。「古典作品」では２、３年生で学ぶ古典探究への入門として、仮名文字の成り立ちや古典文法、親しみやすい説話や故事成語を中心に読んでいきましょう。

2　学習の到達目標

【知識・技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力・判断力・表現力】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【主体的に学習に取り組む態度】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	語彙力が定着している。 語句を適切に使い、整った文章が作成できる。 古典文法、漢文の句形などを習得している。	「書くこと」 指示語が示すものや、作品の主題を既定の文字数で表記できる。 作品を学んだうえで自らの意見をまとめ、他者と討論できる。 「読むこと」 古語を正しく読めている。 古文・漢文を正しく現代語訳できる。 作品を味わい、感想などを他者と共有できる。	積極的に授業に参加し、板書や質問をノートに書き取っている。 単元ごとに、主題への認識を深めようとしているとともに、他者の読みとの相違点・共通点を把握している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	古文に親しむ ［教材］ 児のそら寝(宇治拾遺物語)	a:古文に親しむために成立やかな文字の成り立ちを学ぶ b[読]:作品のおもしろさがどこにあるか、正しく読めている c:積極的に古典作品を味わおうと努力し、自身の体験なども振り返れている	定期考査 小テスト	定期考査	ノート確認
	世の中を見つめる目を養う ［教材］ 丹波に出雲といふ所あり (徒然草)	a:古典の基本的な文法を習得する b[読]:作品のおもしろさがどこにあるか把握し、登場人物の性格なども正しく掴む c:積極的に古典作品を味わおうと努力し、自身の体験なども振り返れている。	定期考査 小テスト	定期考査	ノート確認
	小説を味わう ［教材］ とんかつ	a:語句の意味や表現技法を習得し、物語の舞台背景なども正確に把握している b[書]:登場人物の心情を場面ごとに正しく理解し、それに対して自らの意見も乗せて記述できている c:語彙力を高めようと努力するとともに、教材への理解を深めている	定期考査 小テスト	定期考査 感想文	ノート確認 意味調べ
二学期	今も昔も変わらぬ人の心を知る(1) ［教材］ 芥川(伊勢物語)	a:古典文法を習得するとともに、和歌についての理解も深める b[読]:悲劇的な終わりが持つ余韻を味わい、自身の感想を乗せて作品を語れる c:積極的に古典作品を味わい、現代人と似通った心情などを理解している	定期考査 小テスト	定期考査	ノート確認
	今も昔も変わらぬ人の心を知る(2) ［教材］ 筒井筒(伊勢物語)	a:古典文法を習得するとともに、和歌についての理解も深める b[読]:昔の男女間での風習を知り、現代にも通じる恋愛観を読み取る c:積極的に古典作品を味わい、現代人と似通った心情などを理解している	定期考査 小テスト	定期考査	ノート確認
	文豪の作品を味わう ［教材］ 羅生門	a:語句の意味や表現技法を習得し、物語の舞台背景なども正確に把握している b[書]:登場人物の性格および主張や作品のもつ主題、作者からの疑問提示を正確に受け取り、自分なりの答えを導き出す。導いた答えをもとに討論を行う c:語彙力を高めようと努力するとともに、教材への理解を深め、作品と作者についての知識も習得する	定期考査 小テスト	定期考査 感想文	ノート確認 意味調べ
三学期	漢文に親しむ ［教材］ 訓読のきまり	a:漢文の成り立ちを学び、返り点の法則や句形を学ぶ b[読]:漢文が日本人に与えた影響の大きさについて知り、古文、ひいては現代の口語文に至るまでの流れを学ぶ c:漢文についての基礎的な知識を習得し、積極的に書き下し文、口語訳ができている	定期考査 小テスト	定期考査	ノート確認

	故事成語を学ぶ ［教材］ 助長・漁夫の利	a：故事成語について代表的なものを学ぶ b[　読　]：二千年以上前に残した人の文を味わい、現代を生きる我々への教訓としても読める深さを知る c：漢文についての基礎的な知識を習得し、積極的に書き下し文、口語訳ができている	定期考査 小テスト	定期考査	ノート確認

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　１０　）時間

・読むこと　…　（　６０　）時間